

令和5年3月15日

国土交通省 関東地方整備局

港湾空港部

## 第1回千葉港及び木更津港における港湾脱炭素化推進協議会の 合同開催について

国土交通省では、我が国の輸出入の99.6%を取り扱い、CO2排出量の約6割を占める産業の多くが立地する港湾において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて「カーボンニュートラルポート(CNP)」を形成し、我が国全体の脱炭素社会の実現に貢献していくこととしています。

このたび、千葉県は千葉港及び木更津港の港湾脱炭素化推進計画の策定に着手しており、計画をより実行性のあるものとするため、港湾関係事業者や港湾地域に立地する企業などで構成する「千葉港港湾脱炭素化推進協議会」・「木更津港港湾脱炭素化推進協議会」を3/27(月)に開催することになりました。

なお、本協議会は港湾法第50条の3第1項の規定に基づく法定協議会となります。

- 日時 : 令和5年3月27日(月) 午後1時30分から
- 場所 : TKP ガーデンシティ千葉 4階「コンチェルト」  
(千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内)
- 詳細 : 別紙の通り
- その他 : 取材に関する内容は、千葉県県土整備部港湾課にお問い合わせください。

<発表記者クラブ> 千葉県政記者会、千葉民間放送テレビ記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

<問い合わせ先>

・県土整備部港湾課

電話 043-223-3858

メールアドレス [kouwansei2@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:kouwansei2@mz.pref.chiba.lg.jp)

※取材登録についても港湾課にお問い合わせください。

令和5年3月15日  
県土整備部港湾課  
043-223-3858

## 千葉港及び木更津港における「港湾脱炭素化推進協議会」の合同開催について

千葉港（国際拠点港湾）及び木更津港（重要港湾）において、有識者、港湾地域に立地する事業者、関係行政機関等の参画を得て、「第1回港湾脱炭素化推進協議会」を合同開催いたします。

なお、本協議会は港湾法第50条の3第1項の規定に基づく法定協議会となります。

- 概要** 国土交通省では、国際サプライチェーンの拠点かつ産業拠点である港湾において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニア等の受入環境の整備等を図るカーボンニュートラルポートを形成し、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献することとしています。  
本県においても、国内有数の取扱貨物量を誇る千葉港及び木更津港においてカーボンニュートラルポート形成に向けた取り組みを開始します。
- 日時** 令和5年3月27日（月）午後1時30分から
- 場所** TKPガーデンシティ千葉 4階「コンチェルト」  
（千葉市中央区問屋町1-45千葉ポートスクエア内）
- 出席予定者** 協議会構成員（別紙のとおり）
- 内容**
  - 【議事】
    - ・協議会の設立趣旨及び規約（案）について
    - ・今後の協議会の進め方について
  - 【講演】
    - ・カーボンニュートラルの実現に向けて ～CNP 形成の取り組み～  
（国土交通省関東地方整備局）
    - ・2050年カーボンニュートラルに向けて（千葉県環境生活部温暖化対策推進課）

## 6 傍聴手続

- (1) 会議はどなたでも傍聴することができます。
- (2) 傍聴を希望される方は、3月22日（水）午後5時までに、氏名、連絡先（メールアドレス）明記のうえ、次の宛先へメールにてご連絡ください。  
件名は「【傍聴希望】港湾脱炭素化推進協議会」としてください。  
[宛先] kouwansei2@mz.pref.chiba.lg.jp  
会場の都合により、席数に限りがあるため、希望者多数の場合は、抽選とさせていただきます。3月23日（木）に希望者全員に傍聴の可否をメールにてご連絡します。
- (3) 会議結果の概要は、後日、県のサイトに掲載する予定です。
- (4) その他、事務局の指示に従ってください。

## 7 報道機関による取材について

当日の取材を希望する記者の方は、3月23日（木）午後5時までに、下記連絡先まで連絡願います。  
港 湾 課（電話：043-223-3858）まで連絡願います。  
なお、取材当日は、報道用腕章の着用をお願いします。

## 千葉港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

### ○学識経験者

橘川武郎 国際大学 副学長・大学院国際経営学研究科 教授  
渡邊豊 東京海洋大学 大学院 教授

### ○企業

出光興産株式会社  
大阪国際石油精製株式会社  
株式会社クボタ  
コスモ石油株式会社  
JFEスチール株式会社  
株式会社J-オイルミルズ  
株式会社JERA  
住友化学株式会社  
東京ガス株式会社  
富士石油株式会社  
丸善石油化学株式会社  
三井化学株式会社  
株式会社淀川製鋼所

### ○団体

千葉港港湾運送事業協同組合  
千葉曳船協会  
千葉県倉庫協会  
一般社団法人千葉県トラック協会  
千葉港運協会  
千葉港港湾運送事業協同組合  
千葉中央ふ頭コンテナターミナル運営協議会

### ○関係行政機関

国土交通省 関東地方整備局  
千葉市 都市局 都市部  
市川市 経済部  
船橋市 経済部  
習志野市 協働経済部  
市原市 経済部  
袖ヶ浦市 環境経済部  
千葉県 環境生活部 温暖化対策推進課  
千葉県 商工労働部 産業振興課

### ○港湾管理者

千葉県 県土整備部

### ○事務局

千葉県 県土整備部 港湾課

木更津港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

○学識経験者

橘川武郎 国際大学 副学長・大学院国際経営学研究科 教授  
渡邊豊 東京海洋大学 大学院 教授

○企業

株式会社JERA  
日本製鉄株式会社

○団体

木更津港運協会  
木更津港港湾運送事業協同組合  
一般社団法人千葉県ダンプカー協会君津支部  
千葉県内航海運組合

○関係行政機関

国土交通省 関東地方整備局  
木更津市 経済部  
君津市 経済環境部  
富津市 建設経済部  
千葉県 環境生活部 温暖化対策推進課  
千葉県 商工労働部 産業振興課

○港湾管理者

千葉県 県土整備部

○事務局

千葉県 県土整備部 港湾課